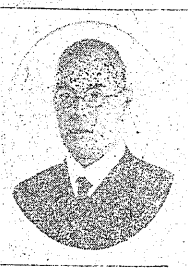
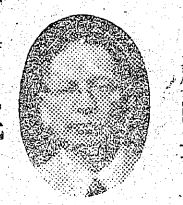
（日曜水）　昭和25年(1950)12月20日　　日刊　磐城日日新聞　　（昭和25年10月6日第三種郵便物認可）　　第110号　　(1)

センをまき起した
罷免権取下げの反響
立花氏ら堂々意見発表

小名濱町會議員中で屈指の手腕家であり貫禄も兼備する優秀議員と自他共に許す小野務平（工場誘致委員長）立花秀吉（港灣委員長）金澤勉（總務委員長）鈴木正（故人）四氏に對し小名浜町下町小野幸次郎氏が提訴したリコール問題は縣選擧管理委員會で提訴者側の敗北となつたのでこれを不服として仙台高等裁判所に控訴以來既に一年有半を經過して人の噂さも七十五日のたとえの如く巷間の話題から遠ざかつていたところ、去る十三日突如として十一月廿四日付小野（幸）氏らから訴訟取下げの申出があつたという宮城高裁より正式通知があり一應の終止符を打つたが圖らずも今回の取下げが小野氏の獨斷行爲による点取下げた理由が不明瞭である点等に對し一部町民が不滿の意を表すると共に小野氏の獨斷と背信行爲を追及せんとする公憤が表面化したので理由如何によつては小野（幸）氏自身が窮地に追いこまれ今後の政治活動にも非常なるマイナスになるのではないかと見られていたが、折角の好意ある申出につき、成行にまかせておいた立花氏は私らに對したとえ町會の元老が調停に同意しても立花は絶對反對である万一、議長らの調停で取下げが成立せんか、彼らはわれわれが頭を下げて來たから和解したのだなどという逆宣傳に利用される恐れもあるので斷固たたかうと偉い見幕であつた、いづれにせよ、若い彼らをなつとくさせ、町民の先輩として、親切に指導しなかつたという落度は多少自分らにもある、小野君も過去の輕擧盲動を反省し今後自重して貰いたい



小野務平氏
水野町長と菅原議長



金澤勉氏

大した影響もない
聲明書を出すのが當然だ

僕たちに對するリコールの訴訟が取下げられたことについてなんらの影響もない早い話が、はじめから幸次郎君らを相手にして爭うことは大人氣ないと思つていた、大体問題にもならぬことを、針小棒大に誇張し全町民をあふつておきながらおめおめと今更訴訟を取下げるなんてだらしがない
彼が一片の良心をもつているなら聲明書でも發表して所信を訴え、進退を明らかにするのが当然だ

問題にしなかつた
潔よく反省して貰いたい

が、町の平和のために調停の労をとるという申出があつた際相手が大した人物ではないので、和解しようと、しまいとん着もしなければ、大騒ぎするまでもなかつたとえ町會の元老が調停に同意しても立花は絶對反對である万一、議長らの調停で取下げが成立せんか、彼らはわれわれが頭を下げて來たから和解したのだなどという逆宣傳に利用される恐れもあるので斷固たたかうと偉い見幕であつた、いづれにせよ、若い彼らをなつとくさせ、町民の先輩として、親切に指導しなかつたという落度は多少自分らにもある、小野君も過去の輕擧盲動を反省し今後自重して貰いたい

立花秀吉氏

リコール問題が各町民の格別の御支援と御協力により根本的に解消したことは衷心より感謝に堪えない、しかしながら、あのリコールは全國でも稀れな事件で、わが小名浜町政に一大汚点を殘した点、一万二千六百余名の有權者各位に與えた時間的損失、賛否投票や諸雜費に浪費した約數十万円の町費等、有形無形の損害は小野幸次郎らの重大責任といわねばならない、しかるにその責任者たる彼等が町民大會まで開き、われわれに不正ありと斷じて訴訟したものを、小野個人が獨斷で取下げるなど町民を愚弄するも甚だしい、水野町長や菅原議長が町の平和のため仲裁の労をとるといわれた時、斷然拒否したがそれには複雑な事情もあつた

男らしくない行爲
町民を愚弄するものだ

個人の名譽にも關するので詳細を發表することは避けるが、町理事者や議長の態度になつとくしかねる点があつたことを申上げておく
自分は過去二十余年の長期に亘り各種の名譽職を歴任して微力ながら町政に寄與し水野町長にも全面的に協力しているが、未だかつて、地位を利用して私腹を肥やしたり警察や司直の手を煩わしたことはない、十年ひと昔というが二十年間の清貧と苦節を維持することは生やさしいことではない、ふぎょう天地に恥ぢざる立花は伊藤軍之助氏を通じて小野君も男なら断固として爭せよ
立花もまた女房を質におき、衿頭にずだ袋を下げるぐらいに貧窮しても應戰する
と言明していた、人間は落日になると平素色々世話していた者にも見すてられるようになり、少しばかり景氣が良くなつたり、名譽を恢復すると、迎合するものが出てくるのを

選擧戰に方向轉換
議席の獲得が先決問題

小野幸次郎氏
十一月の革新民主同盟執行委員會に於て宮城高裁に提訴中のリコール署名有効の訟訴事件は來春の地方選擧までに裁決にならない、高裁で決裁になつても相手方が大審院に提訴すれば二年越の法廷斗爭に入る
それよりも金のかかる法廷斗爭を打ち切り來春行われる議席獲得による町政改革とボス勢力打倒に方向を變えることが賢明であるという結論に達し決議された結果、十一月二十三日宮城高裁に訴訟取下げの手續を取つたのである
リコール訴訟取下に吾々も相手方も胸中深く考えることあつて默して語らずにいたが心ない者の中から惡意にみちたデマがとばされ新聞社を動かしたようである
リコール運動は苦難の連續であつた、數十万の運動資金が消え多くの同志諸君も家業を捨てリコール運動に挺身したため極度の生活苦におちいつたものさえある、リコール賛成署名をしながら反對署名をした人々のあること
二、リコール賛成投票で壓倒的な勝利を得たが相手方の異議の申立によつて法廷斗爭に入り、新たな出費をしたゝめ逆境の中に苦惱しながら町民に對する責任から最後の一人迄も不撓の斗いを續けて來たが
一、高裁の判決が二年越しにもちこされ來春の選擧に間にあわず訴訟は無駄であること
三、党の秘密會議の情報が相手方につつぬけになり斗爭方式に穴があき不利な狀態になる場合が度々あつたこと
四、リコールの相手鈴木正氏の死亡
五、個人的な行爲は別として町議として新たな政治的立場から是正された行動をとつてをるとみられるリコールの對照人物の方々
私にあえてリコール運動の責任をとれと言う
吾々はこれ以上の法廷斗爭の愚をさけ經濟的な力を作り、党員の生活狀態の安定を圖り、政治力の培養に務め町民大衆の基盤に立つ体制をつくらなければならぬ
町政參與に發言を持つことの重大さは私が中島區長に就任して痛切に感じた
町民からとやかく言われていた小名濱自治警察後援會費百五十万円を區長會の席で予算の再編成を迫り、僅か町民負擔三十万圓に削り諏訪神社の祭典費四十四万圓余を町民の經濟狀態を考え、神様のことではあるが二十三万に輕くすることに成功し、一戸負擔百五十六圓を八十五圓に出來たのである
勿論私の動議と建策に同意協力した區長さんがあつたればこそ出來たのであるが區長の立場に於ても町民負擔を輕くすることも出來るのである
吾々がリコールに依つて町政改革を圖ろうとしても他の町議が手腕力量がなければ無駄であろう
リコール問題を打ち切つたことは吾々の後退を意味するものでなく前進を意味するものである
町議の席を獲得することによつて、町政改革の仕上が出來ることを期待していたゞきたい
吾々が常にスローガンとする町民課税の適正も、社會保障制度の實施も、町財政の冗費を防ぎ建全財政を打ち建て、都市計畫實施を促進し吾々の新らしい政治感覺に依つて計畫された線に打ち出されるであろう
私にあえてリコール運動の責任をとれと言うは勿論である、不正の徒に對しては今後共あくまで斗う事に變りはない

発行所　社團法人　磐城日日新聞社
福島縣小名浜町字古湊51
電話　219番
仙台支局　31855番
印刷兼発行人　長瀬芳郎
編輯人　高瀬實

社告

本社は一九五一年元旦號紙上を飾る俳句、短歌を一般から募ることに致します
何卒振つて御應募下さい

▼俳句＝新年雜、一人五句以内
▼短歌＝新年雜、一人五首以内
締切　十二月三十日
發表　本紙元旦號
賞品　入選五句には映畫無料招待券を差上げます

宛先　小名浜町字渚廻51　磐城日日新聞社
平市用町七五　平支局
湯本町二函一八五　湯本支局
用紙　ハガキに限る

ゆかわ俳壇

音たてて雨ある大根畠かな　椎名　岩木
十一月行商の子につかれ見し　遠藤　植女
アカシヤの木がこぶこぶに十一月　田中　水穂
蜜柑むく幼き耳朶が陽に透ける　星　波田男
塵労の指太かりし蜜柑むく　高橋空石花
障子貼つて十一月の陽に憩ふ　小川　八十
酸く蜜柑母となる胸によりて買ふ　佐々島八重子
青みかん舌にやすゝき夜の對座　猪俣　聖志

第三種郵便物認可　昭和25年(1950)12月20日（水曜日）　磐城日日新聞　新聞定価一ケ月60圓（休刊月曜）一部賣2圓　第110号　(2)

人命は努力で救える

海難防止の一大ひけつ

遠山部長談

昨十八日より開始された冬期海難防止旬間に際し小名浜海上保安部長遠山武夫氏は海難に對する業者の注意を喚起するため左の談話を発表した

当保安部に於ける海難の件數は全國的に見て極めて高比率にある事は實に遺憾である昨二十四年度は四二一件で九管區中三位にあり、其内譯は機關故障、坐礁、轉覆が大半を占めているが、轉落と言う珍らしい事故も発生している

之等は不可抗力かと言うと必ずしもそうとばかりは限らない機関故障に對しては機關士が不斷の注意と点檢を法定檢査以外の時期に實施する事だけで防止出來るものである、その證據にはクランク折傷事故の原因を法定檢査の場合發見出來る事が約九〇名もある事實を見ても判明する事である

之は機関士が上陸前約三〇分を費す事により発見出來る事である、轉覆に關しては種々理由も有るが要は船長、漁ろう長等の船の復元性に關心を持つ事に依つて或程度防げる事である水槽が甲板上に高く作つてあるので注意した處「之あるが爲にどの位助かるかわからないローリングした時につかまる事が出來るので都合が良い」と言うに至つては正に思考の盲点と言わねばならない

又船体そのものに關しては改造しなければならんが器物及積載物に關しては關心の有無により如何にでもなる事に着眼して貰いたい、運航の面々に於ても同様の事が言いえる

海上衝突予防法の嚴守及運航技術の練磨を以つて完全にその海難は防ぎ得るものと斷言しても過言ではない結論すると海難に對しては人爲的な努力が決して無駄ではなく人命を救うものは人の努力にある事を銘記して貰いたい

機密費にも疑問

山崎組合長の背任

【既報】湯本町溫泉旅館組合の八十數万圓の大穴事件は組合事務員塙明子(二二)に對し檢事拘留のまま身柄を町署に留置去る十五、十六の兩日は地檢平支部高橋檢事、中村事務官が湯本町署に出張取調べを行つてをり調べによると明子の申立があいまいで一致せず取調官も捜査に難航を續けている模様である、現在までの調べによると明子が組合長に渡した金額は四月二十四日から九月十四日までに前後十數回にわたつて四十万を突破してをり山崎武賴組合長の背任横領は明白に決定的となつてきた、同業者某の談話によると

「同組合長の預金面にも二、三十万あり、長女が今春女子大を卒業した時の祝宴の費用も十五萬はかかつたと本第一光勝丸遭難者の追善供養浪曲大會に對し町民有志より贊助の意味で寄贈された金額は本日メ切り計算したところ合計一萬九千百六十二圓十錢になつたが收支を經理した結果、剰余金が出ない爲取あえず線香代として本社より二千二百圓を第一光勝丸船主吉田由吉氏に贈呈した

弔慰金2,200圓

本社から第一光勝丸船主へ

長女の浪費も犯罪助成

湯本町溫泉組合大穴事件捜査が難航をきわめている最中十二月四日附の鉛筆で字形をくずした一枚のハガキが、つた本旅館主（町議高萩佐久馬氏）宛に次のような文面で舞い込んだ「長(町)會儀(議)員はおそおかし此のたびは大事件です、こんな事の出來る事は他人の目では三年前からわかつてた、女子大學は組合費で出したも同じだそれもそのまゝ組合長が口がないのか目がないのか一町内アキレ會尚地檢平支部へも相当數の投書が舞込んでいる

ヤマに螢光燈

常磐六坑選炭場が燒失し、新築による近代的な選炭場が完成した事は既報の通りであるが同選炭場では山の天使選炭婦達の保健衛生の目的から選炭個所に螢光燈を使用してをり夜間勤務者から喜ばれている

尚各坑着到所事務所等にも設置されているが同螢光燈は大陽の光線によるので光熱を発せず、電燈の如く夜間勤務につかれをおぼえず電力よりも非常に便利であり今后も各所に設置される

認識を新にせよ

無線局の實益は大

去る十六日海上保安廳松行通信課長、第二管區宇井通信課長と共に無線局建設用敷地借用申入れのため出縣した遠山保安部長は昨十七日帰町し左の如く談つている

縣土木課長及管理課長と面接縣有埋立地の借用に關し申入をした處、善處する旨の確約を得たが、海上保安廳下で全國第一位に無線局建設の認可を得たに拘らず敷地問題で難航する等の現狀では、無線局の持つ意義と漁業家に與える實益に對し余りにも一般の認識不足を歎ざるを得ない

又本建設に要する予算は廳舍費として百万圓余が計上され、鐵柱其の他の建設資材（六百萬圓）は現物支給されるもので町又は民間に經済的な負担を些も掛けるものでわなく、是が完成の曉は漁業家の利益のみでなく町発展にも大いに寄與するものなる事を充分認識し協力を仰ぎたい

本件に關しては全國より多數の陳情が出ているため敷地問題で斯る難航を續ける様な小名濱の現狀では他府縣に變更される公算も大なので保安部では憂慮しているが、小名濱町としては町發展の一助となり漁業家の實益等を思考し全面的に援助する事が極めて必要であろう

内郷労組の要求通るか

内郷町自由労組約五十名は去る十八日午後四時頃同町役場に代表四名が町長と磯貝助役に對し年末資金一人二千圓地下たび、作業衣の配給などを要求したが考慮するとの回答を得た模様である

常磐労組が新賃金要求

常磐炭礦労働組合本部では一月以降新賃金の要求案として坑内夫五百四十六圓、坑外夫三百五圓を出して全山の従業員につき、去る十七日信任投票を行つた所有權者一萬一千四百十二名のうち賛成八千五百四十九票、反對四百五十六票、白紙五十七票、無効六十二票であつた、尚同労組ではこの案によつて会社と交渉に入つている

講演と演藝

来たる十二月廿四、午前九時より湯本町台ノ山自治會館に於て牧師を招き講演の後、子供幼稚園の演藝會を開催する

鹿島中学の落成式

總工費百八十万圓（四教室）で高久村志賀季三郎氏が請負建築中の石城郡鹿島村立鹿島中學校はこの程完成したのできたる二十五日落成式を擧行の予定

密造部落を急襲

鈴木署長が陣頭指揮

小名濱町警察署では新年をひかえてヤミ酒の横行を取締るため十九日午前七時平税務署より曾根調査課長外二十一名出張全署員出動、鈴木署長指揮のもとに全町岡小名字立石の鄭源植(三七)方を急襲、燒酎六升、蒸溜機一式糀箱五〇個を押收、次いで全町花畑岡垣輝男(三四)方にでモロコシ二石三斗、燒酎七升、蒸溜機一式全町横町一〇高田實こと高友吉(二八)方より五升樽入の清酒約一升を押收して午前九時町署に引揚た

沈没のダブルプレー

泥船に漁船三隻乗り上ぐ

昨十九日午前四時頃小名濱港より出漁しようとした、全町船曳場三四高橋留吉氏所有第六盛徳丸（十六トン）、全町榮町三瀧谷巖氏所有第五幸勝丸（九噸）同町古港一一八志賀政夫氏所有政丸（一一噸）の三隻が外防波堤東入口内側にて沈んでいた泥船に相次いで乗り上げ、その附近で沈没した、夜間のため沈船の標識が不明であつたのと、十七日に同處に泥船が沈没した事項の連絡が徹底を欠いたのが原因らしい、目下小名浜海難救護会より第三福榮丸が出動引揚作業に従事している

今日の天氣

【今日】朝夕北西の風日中は南寄りの風曇かなよい天氣でしよう

【海上】一時風波が立ちますが明日頃より次第におさまつてくるでしよう

魚菜市況

十八日

【魚市場】

さんま、底曳もの水揚なし

【小名濱青果市場】（卸値單位貫）

白菜	二五—二八圓	
へらな	一二—一八〃	
油な	八、五—二二〃	
大根	五—一三〃	
丸大根	八—一八〃	
人參	四五—七〇〃	
牛旁	八六—一〇〇〃	
葱	三〇—五〇〃	
甘藷	二〇—四六〃	
馬鈴薯	五七—六七〃	
里芋	五〇—六五〃	
ほうれん草	五〇—六八〃	

（入荷量約三千貫七五三祝日近まり人氣上々）

明日の暦

二十一日(木)

日出	前六時四十七分
日入	后四時二十一分
満潮	前三時三十五分 午一時十五分
干潮	前七時四十五分 后九時五分
月齢	一二・七
通日	三五五

平名物 尼尼尼子まんじゅう
株式會社 平製パン
平市鍛冶町二七 電二一番

あせつても四十、五十から下り坂
疲労回復、早老防止にとても効く强壯藥あり
御相談下さい
小名浜中通り 長生堂藥局
TEL 370

来る來座進前
平藝館演平 平 日一十二
（メ改場劇夜三）
ヨル 六時ヨリ 名二十三外 ヒル十二時ヨリ 門工右翫村 郎太國崎原 中河
前賣券100圓 木戸150圓
主催 (平)社行興關小
（センマリ係關ト黨産共）

眺望のよい離家を 新年會 忘年會に（御家族御同伴、御靜養に御利用下さい）
旅館 山樂荘 平市向鍵田平神橋向（電二九四）
同別館（大浴場、家族風呂の設備あり）

特殊用 家庭用 工業用 部品一式 販賣修理
磐城ミシン修理工業所 營業所 平市五丁目（釜屋西隣）